



# 小国人



令和8年3月13日(金)発行 33号 文責:校長 横澤 聡一

## 令和7年度 教育課程無事修了！！

2025年度(令和7年度)が終了しました。保護者・地域の皆様方には、本校の教育活動に対しまして、多大なるご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

### 【修了式 学校長式辞より】

ただいま、各学年の代表に修了証を渡しました。小国中学校145名全員が、誰一人欠けることなくこの日を迎えられたことを、心から嬉しく思います。

今年度の授業日数は205日。皆さんはこの一年、約1100時間もの学びを積み重ねてきました。学習、行事、部活動、そして日々の語らい。その中で皆さんは「知識」だけでなく、人として大切な「思いやり」や「粘り強さ」という一生ものの力を身につけました。本当によく頑張りました。

また、生徒会スローガン「Step by Step」のもと、執行部、委員長等のリーダーを中心に「あいさつ・合唱・ボランティア」を大切に、小国中の新たな歴史を刻んでくれたことも、大きな喜びです。

さて、明日には卒業式を控え、皆さんはそれぞれ一つ上のステップへと進みます。ここで、学年ごとにこの一年を振り返ってみたいと思います。

【一年生へ】 スローガン「進化」のもと、自分たちの課題を常に振り返り、伸びようとする姿が見られました。これまでは、3両編成の列車の「最後尾」で、先輩についていけばよかったかもしれません。しかし4月からは2両目、つまり「学校の支柱」となります。後ろには新入生がつながります。前を見据えつつ、後ろを気遣い、優しく手を引いてあげられる先輩になってください。

【二年生へ】 スローガン「不言実行」を掲げ、行事や部活動を通して仲間の良さを認め合い、着実に力をつけてきました。特に、後半の生徒会活動で見せた「3年生に追いつこう」とする姿は圧巻でした。いよいよ皆さんは、3両編成の「先頭車両」です。皆さんが悩み、導き出す答えが、新しい小国中を作ります。自信を持ってリードしてください。

【三年生へ】 スローガン「どんどん挑戦 そろそろ勉強 まだまだ成長」を掲げ、この一年、皆さんは先輩に背中を語る素晴らしいリーダーへと成長しました。彩り豊かな個性を放ち、夢に向かって前進した皆さんの努力に、心から拍手を送ります。これから始まる高校生活では、自由が増える分、自分を律する「責任」を大切に、自律した大人へと歩いていってください。

さて、最後になりますが、私たちの住む小国町は、今まさに厳しい冬を乗り越え、輝かしい春を迎えようとしています。皆さんは、雪の下でじっと春を待つ草花の姿を想像したことがあるでしょうか。冷たい雪に覆われている間は、一見すると何も変わっていないような、まして枯れているように思えるかもしれませんが、その雪の重みと冷たさに耐える期間があるからこそ、春に芽吹く命は力強く、私たちの目を楽しませてくれるのです。

これは、皆さん一人ひとりの成長も同じです。この一年、思うように結果が出なかったことや、自分だけが足踏みをしているように感じ、焦りや不安を抱いた日があったかもしれませんが、その「じっと耐えた期間」こそが、皆さんの根を深く、強く育ててきました。



目に見える変化がなくても、皆さんの内側には、次へ進むための確かなエネルギーが蓄えられています。「どんなに厳しい冬であっても、皆さんがこれから花を咲かせたなら、その過去は『今の自分に必要だった準備期間』に変わる」ということです。

過去という事実は変えられません。しかし、それが「ただの失敗」で終わるのか、「成長に必要な経験」になるのか。その「意味」を決めるのは、これからの皆さんの行動次第です。「あの悔しさがあったから、今の優しさが持てた！」そう言えるような未来を、自分自身の手で手繰り寄せてください。

皆さんの前途が、小国の春の暖かな日差しのように、光り輝くものであることを願い、式辞といたします。

## 令和7年度 小国町立小国中学校 第2学年

# 祝 立志式



3月6日(金)に、立志式が行われました。立志式は、昔の成人式にあたるもので、数え年で15歳、現在の年齢で14歳の時に元服のお祝いをしたことに由来しているそうです。当日は、平日の日中にもかかわらず、多くの保護者の方々にも来校いただきました。2年生一人一人が、「将来の夢と心に刻みたいことば」と題して、堂々と発表する姿が見られ頼もしく感じました。4月から本校のリーダーとなる学年にふさわしい式となりました。



**Thank You, Omland!!**  
**We Will Miss You!**  
Thank you for wonderful memories  
in English class!!



本校に3年間、ALTとしてお勤めいただいたオズランド先生が、今年度でご退職になります。いつも楽しく英語を教えていただきました。また、オズランド先生の朝のあいさつは、誰よりも元気がよく、いつも私達を元気づけてくれました。4月からも、置賜でお仕事をなされる予定だそうですので、機会があれば、いつでも小国中へいらしてください。3年間、ありがとうございました！！